

2030 ミライチャレンジプロジェクト 持続可能な開発目標(SDGs)を テーマに2030年に向けたアクションを 創り出すプロジェクト

〒151-0064
東京都渋谷区上原2-46-9-2F
電話:03-3466-8028
E-mail:info@junec.gr.jp
http://junec.gr.jp/



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



学校でのテストプログラムの実施風景

普及フォーラム参加者数 **32人**

普及フォーラム学校数 **8校**

今年度計画の達成度 **80%**

活動の全体目標に対する達成度 **70%**

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

テスト校では授業で実施するため限られた時間の中でSDGsの理解とワークショップ型プログラムへの参加度を高める必要がある。

■ 工夫した点

世界と自分とのつながりを体感・言語化できるアイズブレイクやミニワークを開発してプログラムに組み込んだ。

課題

持続可能性やSDGsという言葉は、日本社会の中で十分に認知されているとは言い難い。そういった逆風の中で新しい仕組みやプロジェクトを実現できる人材を育成したい。

目標

SDGsをテーマにしたプログラムを初めて体験する教員の人も読みやすく、プログラムの理解度も高い教材を開発する。

活動内容と成果

SDGsをテーマに持続可能な社会づくりに挑戦をしている企業、研究機関と協働で中高生を対象とした普及啓発フォーラムを開催した。フォーラムでは、クラウドファンディングのプロジェクト制作を通じて、中高生に持続可能な消

費者として日々の消費活動を促し、さらにITリテラシーの獲得と、現実感のある「広く他者を巻き込む」実践活動につながった。さらにこのプログラムを広く公教育の現場にも普及するために、テスト校2校でワークショップのデモンストレーションを実施し、プログラムの有効性も確認した。



クラウドファンディングプロジェクトの制作

今後の展望

教員向けのファシリテーション研修やワークショップ、デザイン研修を実施することで、学校との接点が増えることが期待できる。平成30年度は、より多くのテスト校でプログラムを実施したい。